



中央区

〒810-8622 中央区大名二丁目5-31
区役所代表電話 ☎714-2131



市動植物園で毎週土曜日
9月12日まで開催中



中央区HP



Instagram



EKKO

人口 216,701人(-18) 男98,175人 / 女118,526人
世帯数 136,880世帯(-66) 令和8年7月1日現在推計(前月比)

☎ = 日時、期間 ☎ = 場所 ☎ = 対象 ☎ = 定員 ☎ = 料金、費用 ☎ = 申し込み ☎ = 問い合わせ ☎ = 電話 ☎ = ファクス ☎ = メール ☎ = 託児 ☎ = 持参 ☎ = 受付時間 ☎ = 休館日 ☎ = 開館時間

令和8年度高齢者乗車券 オンライン・郵送で申請を

市は、高齢者の社会参加を促進するため、交通費の一部を助成する高齢者乗車券（交通用福祉ICカードやタクシー助成券など）を交付しています。毎年申請が必要で、申請した人には9月下旬ごろから交付決定通知書を送付します。※9月中の交付を希望する人は8月25日(火)（必着）までに申請してください。対象は、市に住民登録している満70歳以上で介護保険料の所得段階区分1～7の人です。

詳細は、市ホームページ（「福岡市 令和8年度高齢者乗車券」で検索）で確認を。



スマホはこちらから

☎高齢者乗車券郵送受付センター ☎0120-502-633 ☎0120-880-219（平日午前9時～午後5時）

中央区人権を考えるつどい

幼少期から家族のケアに携わってきた経験を基に、「ヤングケアラーってなあに？～経験者から支援者として出会うかも知れないあなたへ～」をテーマに講演を行います。



講師は、ヤングケアラー啓発支援団体「K&」代表の冠野真弓（かんのまゆみ）さん＝写真＝です。※手話通訳、要約筆記あり。

☎9月10日(木)午後1時30分～3時10分（午後1時開場）☎市健康づくりサポートセンター10階あいれふホール（舞鶴二丁目）☎当日先着200人☎無料☎不要☎要予約。1歳から就学前まで（先着10人）。8月17日(月)から31日(月)までに電話するかファクスに保護者の氏名と連絡先、子どもの名前と年齢を書いて、問い合わせ先へ申し込みを。

☎区生涯学習推進課 ☎718-1066 ☎714-2141

献血は輸血を必要とする人の命を支えるために必要です。血液は人工的に造ることができず、長期保存もできません。輸血用血液の約8割は、がんと血液の病気などの治療に使用されています。

●献血の現状

400ミリリットルの献血を行う場合は、男性は17～69歳、女性が18～69歳が対象です（65～69歳は他に条件あり）。また、男女とも体重は50キログラム以上が必要です。血圧測定や血液検査を含め約40分で終了します。自分の健康状態を知る機会にもなります。



地域を巡回する献血バス

少子化により、若年層の献血者数が減少傾向にあります。一人が年間に献血できる量には上限があります。400ミリリットルの場合、採血間隔は男性で12週間、女性で16週間が必要です。採血後に成分ごとに分けて保存しますが、使用できる期間は

最も短いもので採血後6日以内です。また、夏場や冬場は体調を崩しやすい、献血協力者が減少するため、年間を通じて継続的な協力が求められています。

●身近な場所で献血を

区は、地域や県赤十字血液センターなどと連携しながら、企業などにも協力を呼びかけ、献血への理解促進に取り組んでいます。また、県赤十字血液センターでは、献血ルーム天神西通り（大名一丁目）をはじめ、公民館、学校、商業施設などで、地域の皆さんが、仕事や買い物などの合間でも献血できるようにしています。こうした取り組み



緊張することなく、献血する武田さん

もっと早く献血をすれば良かったーそれが初めての献血を終えた今の率直な感想です。いつか献血しようと思いつきながら、これまで機会がありませんでした。問診の後、献血の流れについて丁寧に説明して



みが輸血用血液の安定確保につながっています。初めて献血した区健康課 武田大和さん(25)の話

もらい、安心して採血を受けられました。血液は献血でしか集められないことを知り、一人ひとりの協力の大切さを感じました。今後も誰かの命を支える一員として協力したいです。私のようにこれまで献血の機会がなかった人も、ぜひ経験してほしいですね。

献血は身近な社会貢献活動です。血液を必要としている誰かの命を支え、医療を支える大きな力になります。輸血用血液の安定確保のため、継続した献血へ協力をお願いします。詳細は、区ホームページ（福岡市中央区「献血」で検索）で確認を。

☎761・7318 ☎734・1690

区健康課

第21回 正保福惣惣図



福岡城跡に復元された下之橋御門前の枡形の構造

江戸時代初期の福岡の様子を知ることができる貴重な資料に「正保福惣惣図」があります。これは、徳川幕府が正保元（1644）年に全国の大名に命じて国ごとに作成させた「正保国絵図」と共に作られた城下町詳細図です。幕府に提出された原本は現存していませんが、市博物館の絵図は福岡藩作成の控の写しとされています。横幅が五メートルもある巨大なものです。

この頃の城門には、「枡形」と呼ばれる構造が多く採用されました。枡形は、門の前後を四角い区画で囲み、敵がまっすぐ進めないよう、設けられた門の造りです。福岡城跡に復元された下之橋御門前では、枡形の構造を見ることができ、防御の工夫を今に伝えています。

また、城下町には治安維持や防火対策のため、門や番所が設けられていました。薬院門、赤坂門、黒門などの門が置かれ、人や物の出入りを管理する役割もあり、町の秩序を保っていたとされています。

なお、正保福惣惣図（原寸大の複製）は市博物館（早良区百道浜三丁目）で見ることができます。

☎区企画振興課 ☎718・1013 ☎714・2141



正保福惣惣図（市博物館所蔵）

絵図には、福岡城を中心に、川や橋、道路や門などが詳細に描かれており、海岸線は単調で、防波堤や船着き場などの設備も少なかったことが分

8月27日(木)は
中央区交通安全の日

地域や警察、区役所で連携し、子ども達の見守り活動を行います。運転の際は、スピードの出し過ぎや子どもの飛び出しなどに注意し、しっかりと安全確認を行いましょう。☎区総務課 ☎718-1056 ☎714-2141

生活道路における自動車の法定速度が引き下げられます

9月1日から、生活道路における法定速度が60km/hから30km/hに引き下げられます。

生活道路とは、主に地域住民の日常生活に利用される中央線などがない道路のことです。

法定速度は、交通の安全と円滑を図り、ドライバーや同乗者、歩行者、自転車利用者を守るために設けられています。決められた速度内であっても、道路の状況や天候に応じて、安全な速度で運転するよう心掛けてください。

図区総務課 電718-1056 ファ714-2141

八兵衛地蔵尊大祭

成道寺(唐人町一丁目)で、八兵衛地蔵尊大祭が開催されます。

この祭りは、江戸時代の大火の際、自らの命を犠牲にして町を救った森八兵衛を供養する、300年以上の歴史を持つ祭りです。

中央消防団では「消防の神様」としてまつり、八兵衛を供養するため、纏(まとい)振り=写真=と消防太鼓の演技を奉納します。

期8月22日(土)午後7時15分～唐人町商店街(唐人町一丁目)で演技披露、午後7時35分～成道寺内で参拝・演技披露 ※雨天時は参拝のみ料無料

図中央消防署予防課 電762-0119 ファ762-0129



シニアのための運動教室

フレイル(加齢による心身の衰え)予防のポイントを講話と運動実技で学びます。体力測定もあります。



期9月30日(水)、10月14日・28日(水)、11月11日(水)の午後1時30分～3時30分、全4回所あいいふ5階健診・検診フロア(舞鶴二丁目)図区内に住む65歳以上で介護保険サービスを利用していない人図抽選で20人料無料申8月26日(水)午後5時までに電話かファクスで問い合わせ先へ申し込みを。ファクスの場合は、教室名、氏名(ふりがな)、電話番号を明記。簡単な問診を行います。運動教室のため、問診結果によっては参加できない場合があります。※1期・2期に参加した人は申し込むことができません。

図区地域保健福祉課 電718-1111 ファ734-1690

アラフォーママ子育てサロン

40歳前後で第1子を出産した母親同士で交流し、悩みを共有しませんか。

期9月16日(水)午前10時30分～正午(開催時間中は出入り自由)所中央児童会館あいくる7階集会室(今泉一丁目)図区内に住み、40歳前後で第1子を出産した母親とおおむね3歳までの子ども料無料申8月19日(水)～9月9日(水)に電話または右



スマホはこちらから

コードから申し込みを。図区地域保健福祉課 電718-1111 ファ734-1690

精神保健家族講座

家族や支援者が、心の病気について学ぶ講座です。「家族の対応について 自立に向けて利用できるサービス」をテーマに、中央区障がい者基幹相談支援センターの相談員が講演します。

期9月4日(金)午後2時～3時30分所あいいふ7階第2研修室(舞鶴二丁目)図心の病気に悩む人の家族や支援者定先着30人料無料申8月17日(月)から前日までに市保健所精神保健・難病対策課(電711-4377 ファ791-7354)へ電話かファクスで申し込みを。

公民館でマイナンバーカードの申請ができます

マイナンバーカードを持っていない人を対象に区内の公民館で、カードの申請受け付け(顔写真撮影等のサポート付)を行います(要予約)。また、すでにカードを持っている人を対象に、マイナ保険証の利用登録や公金受取口座登録のサポートも行います(予約不要)。

詳細は、市ホームページ(「福岡市 マイナンバーカード申請出張サポート」で検索)でご確認ください。



スマホはこちらから

期所下表の通り図区内に住む人料無料申下表の予約締切日までに市ホームページから予約するか、電話で問い合わせを。

公民館	日時	予約締切日
警固	8/24(月)10:00～12:00	8/18(火)
高宮	8/24(月)14:00～16:00	8/18(火)

図市マイナンバーカード総合コールセンター(毎日午前9時～午後6時) 電600-2402 ファ06-7664-9531

保 健 だより

【問い合わせ・申し込み先】
①集団健診・よかドック総合窓口 電0120-985-902 ファ0120-931-869 ②区健康課 健康づくり係 電761-7340 ファ734-1690
③区健康課 母子保健係 電761-7338 ファ734-1690 ④市保健所 精神保健・難病対策課 電711-4377 ファ791-7354
※料金の記載のないものは無料。※市県民税非課税世帯や満70歳以上の人は、健(検)診の料金が免除(証明書必要)。
※場所の記載がないものは、あいいふ(舞鶴二丁目5-1)で実施。

内容		実施日		受=受付時間 実=実施時間	予約	対象・料金・その他	図 問
		8月	9月				
健(検)診	よかドック(特定健診)			受8:30～10:30 予約は健(検)診日の土・日曜・祝休日を除く10日前まで。 予約受付時間は平日9:00～17:00  スマホはこちらから	要	図40～74歳の市国民健康保険被保険者 料500円図よかドック受診券と、マイナ保険証もしくは資格確認書 図40～69歳料1,000円 図40歳以上 料40歳代1,300円、50歳以上1,000円 ※受診は2年度に1回 図20歳以上料400円 ※受診は2年度に1回 図40歳以上料500円 図図40～64歳500円、65歳以上無料 ※令和8年度から喀痰(かたん)細胞診検査は廃止 図今年度中に35歳または40歳になる人 料1,000円 図40歳以上料500円	①
	がん検診		9(水) 28(月)				
	胃がん(胃透視)						
	乳がん						
	子宮頸(けい)がん						
	大腸がん						
	結核・肺がん						
相談	胃がんリスク検査(血液検査)			受(1)10:00～ (2)11:00～ (3)13:00～ 要 要 - 要 要	要	管理栄養士による食事バランスや離乳食などの個別相談 離乳食開始の日安、進め方を中心とした講話等 図生後3～8カ月頃の乳児の保護者(乳児の同伴可) 助産師等による妊娠、出産、育児などの相談、体重測定。8月24日(月)はミニ講座「歯のお話」があります。 図妊婦、2歳未満の子どもとその保護者 妊娠、出産、育児についての講話と沐浴などの実技指導 図妊婦とその家族 精神科医による相談	② ③ ④
	骨粗しょう症検査						
	栄養相談	19(水)	7(月) 25(金)				
	離乳食教室	24(月)	28(月)				
	母子(赤ちゃん)何でも相談	24(月)	28(月)				
	マタニティスクール	21(金) 28(金)	11(金) 25(金)				
心の健康相談		-	3(木)	図14:00～16:00 要	要		
		20(木)	17(木)				

母子巡回健康相談

保健師や助産師などによる乳幼児の身体測定や育児相談を実施します。図妊産婦、乳幼児とその保護者図不要図母子健康手帳

公民館	実施日	受付時間
南当仁	8/21(金)	13:30～14:00
当仁	9/4(金)	
春吉	9/8(火)	
草ヶ江	9/17(木)	10:00～10:30

図区地域保健福祉課 電718-1111 ファ734-1690

献血

期9月2日(水)午前10時～午後1時、午後2時～3時30分所實子公民館図男女とも体重50kg以上
▷男性=満17～69歳▷女性=満18～69歳
図不要
図区健康課 電761-7318 ファ734-1690



市健康づくり
イメージキャラクター
よかろーもん